



大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō

Elementary School

<http://www.taisyō.obihirō.ed.jp>

平成28年10月28日

No.49

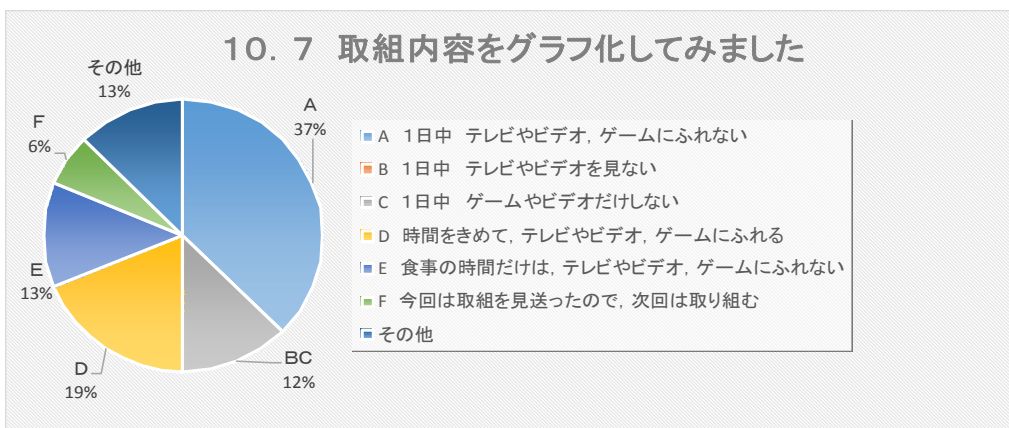
一日一日、秋の深まりを感じます。今、本校では、11月13日(日)の学習発表会に向けた準備や練習に余念がありません。さて、今号では、ノーテレビデーの取組状況や学校や子どもたちの様子を中心にお伝えしていきます。

『ノーテレビ・ノーゲームデー』VOL II ～多くの方から感想が寄せられました！！～

過日、取組をお願いしてありました『七中エリアの日(毎月7日)』VOL II ～ノーテレビ・ノーゲームデー～の様子が整いましたのでお伝えします。今回は、これまでに15名の方々から取組の様子や感想をいただきました。

以下に概要をまとめましたので、ご覧ください。

右のグラフは、今回の取組の様子をグラフ化したものです。前回同様に、一番ハードルの高いと考えられるAに取り組んでいた家庭が多かったこと、『時間を決めて取り組む』、『子どもたちがルールを決めて取り組む』など、ご家庭でアレンジして取り組んでいただくなど工夫して取り組んでいただいています。



～ 子どもたちから寄せられた感想などです ～

- 食事中、テレビを観なかったから、学校の事をいっぱい家族に話せました。
- テレビが観たかった。
- TVを見ないので、いつもより早く食べられた。
- プリントを出すのを忘れてしまってできなかったので、次はちゃんと取り組みたいです。
- ほとんどいつもと同じだった。
- いつもよりみんなと話ができた。
- とてもおだやかで静かだった。
- クレヨンしんちゃんを観たかった。
- 学校から帰ってきたら、テレビを見ないで勉強していました。楽しかったです。
- 特に、何も思いませんでした。
- テレビがついていないと、集中して家庭学習ができたので良かった。
- テレビを見なくても楽しかった。

～ 保護者の皆さんから寄せられた感想などです ～

- 食事中に子どもたちとの会話ができたとおもいます。
- 子ども自らの口から「今日はノーテレビデーだからだめだよ」とテレビを観ようとした家族に教えられました。前はテレビを観たい気持ちが強く、「なんでノーテレビデーなんだ」とイライラしながら我慢している様子でしたが、今回は積極的に取り組んでいました。普段、車での移動中はDVDやTVを観ていますが、「観られないから○○しよっ」とやる事を自分で決めていたのも良かったです。学校からの声かけの成果も大きかったようです。
- 今回は見送ったが、次回は取り組みたいです。
- 帰宅すると「ノーテレビだよ」と子どもから教えられました。宿泊学習から帰って来て、観たかったTVがあつたらしく、食事中だけにしましたが、久しぶりに(といっても少しですが)会話が切れることなく家族団らんの時間になりました。
- 子どもたちは少年団活動があつたため、家にいる時間が少なかったのですが、テレビを消していたので、たくさんお話をすることができました。
- 下の子が理解ができていたので、「A」で初めて試みました。無音での我が家ではいつもより会話をして過ごしました。これからも月1で続けてみようと思います。
- 前は寝るまでノーテレビ・ゲームだったが、今回は子どもたちが自分で「19時までノーテレビ・ゲームにする」と決めていたので、そのように実行しました。自分で決めたので文句もなく楽しい夕食でした。
- 学校から帰宅後、いつもならすぐにテレビをつけていますが、今日はノーテレビデーだからと勉強を始めました。”決めたことは守る”という姿勢を間近で見ました。良いことだなと思いました。
- 普段は、だいたいTVをつけたままお話をするので、いつもより話を集中して聞けた気がします。子どもたちは、ノーテレビデーというものに慣れてきた？様子でした。
- 朝食の時に、「今日はテレビをつけない日だよ」と子どもたちに伝えると口をそろえて「え～！！」と言い、つまらないという様子でしたが、学校から帰って来るとぬり絵をしたり、本を読んだり、家庭学習をしたりとテレビがなくてもちゃんと過ごせました。目には良いことだなあと思いました。
- 今回は、見送りました。

裏面に続く

- 外出していたので、ずっと家にいた訳ではなかったのですが、テレビを観なくても楽しく食事がとれて良かったです。
- テレビゲームは、やっていないので、スマホでのゲームをしない日にしました。普段は、ゲームをやりたいですが、決まりを守って勉強したり、絵を描いたりと他の遊びをしていました。このような日があるとゲームをやらず他の遊びをするので、とても良いと思います。
- テレビも1時間だけ観ることとしました。少年団の後、翌日が早朝から試合の予定だったので、ドラドラせずによかったと思います。
- TVを登校時間の目安にしたり、普段の生活の中で目安にしていることが多いので、少し不便だった。

七中エリアの日 『ノーテレビ・ノーゲームデー』(10月7日実施) を終えて

今回も、多くの方々から感想やご意見をお寄せいただきました。皆さんから寄せられた感想や意見に目を通しますと、本取組が定着していること、また、肯定的に受け入れていただいていることなどが見えてきます。さて、ご家族と過ごされた団らんはいかがだったでしょうか？ 今年度は、毎月7のつく日を七中エリアの日として取り組んでいます。皆さんの感想にもありますように、それぞれのご家庭で無理のない取組としていただければ大変ありがたいです。

次回は、2月7日(火)にあわせて案内をお配りする予定です。どうぞよろしくお願ひします。

10月25日(火)

自分の命は自分で守る！ ～ 避難訓練(地震想定)を実施しました ～



机の下に身をよせる1年生



両手を頭に添えて避難する3年生



「緊急地震速報、緊急地震速報、震度6弱の地震が発生しました。直ちに身の安全を確保してください」のアナウンスのもと、避難訓練は始まりました。放送後、子どもた

ちは、机の下に身をよせて頭部を守る体勢をとることができていました。その後、放送での避難指示によりグラウンドへ避難しました(避難指示から避難完了までに 要した時間は1分50秒)。最後に、帯広市消防署大正出張所の西本さんから地震が発生した際には、落ち着いて行動することや避難経路を確保すること(玄関、窓を開けるなど)などのお話いただきました。地震や火災は、「いつ、どこで、起こるか分からない」だけに、子どもが「自分の命は自分で守る」を実践できるように様々な環境を整えていかなければならないということを改めて感じました。今回の避難訓練の様子を観ていただいた大正出張所の川元さんから、「子どもたちは、真剣に取り組んでいますね。大変立派です。」とお褒めの言葉をいただきました。ご家庭でも折にふれ、地震や火災時の対処法など話題としていただけると大変助かります。

10月24日(月)

心地よい汗をかきました ～ 花壇の後かたづけを終えて ～



写真左から、お世話になった花壇ボランティアの山口さん(左)と末次さん(右)、一生懸命に取り組む子どもたちの様子

秋の深まりとともに、これまで彩りを放ち続けた花壇の花々もすっかり冬の装いへと姿を変えつつありました。過日(10月24日)に花壇ボランティアの末次 秀雄さん、山口 秀敏さんに来校していただき、全校で花壇の後片付けを行いました。

写真はその様子を写したものです。作業の終わりには、お二方から、「児童の皆さん、大変お疲れ様でした。よく花の世話を続けてくれました。これからも花を愛でる気持ちを持ち続けてください。また、来年もきれいな花で学校をいっぱいにしましょう」と激励の言葉をいただきました。

花壇づくり、維持、後かたづけにお力添えをいただいた皆様に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

自転車通学は10月末日をもって終了となります。

10月31日をもって、自転車通学は終了となります。子どもたちは、これまで大きな事故やけがもなく元気に登校することができました。これも一重に保護者・地域の皆様の温かい見守りや声かけの賜物と感謝しております。

今後とも、ご家庭でも自転車をはじめ交通安全にはくれぐれも留意していただきますようお願いいたします。

明日(10月29日)は、土曜あそびの森を体育館で実施します。多くの方の参加をお待ちしています。